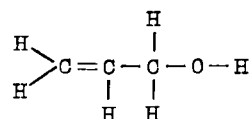


アリルアルコールの分解度試験成績報告書

1. 試験期間 昭和50年9月1日～昭和50年9月29日
2. 試料名 アリルアルコール (試料名K-115)
- 分子式 C_3H_6O

構造式



3. 試験方法及び条件

環 保 業 第 5 号
薬 発 第 6 / 5 号 } 微生物等による化学物質の分解度試験による
49基局第392号

3.1 試験装置

酸素消費量自動測定機

3.2 酸素消費量測定

3.1の記録による

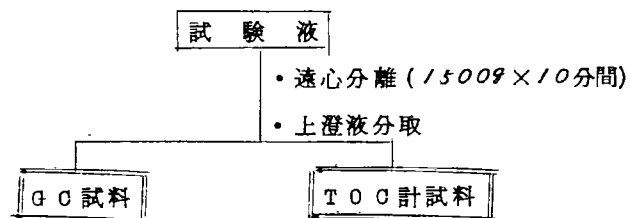
3.3 生分解試験後の直接定量法

(a) 使用分析機器

全有機炭素分析計

ガスクロマトグラフ 検出器 FID

(b) 分析試料の前処理



(c) 分析条件

全有機炭素分析計 (TOC計)

流速 TOC回路 200ml/min

温度 TOC炉 850℃

ガスクロマトグラフ (GC) 検出器 FID

キャリアガス N_2

充てん剤 20% PEG 20M / クロモソルブ W

ガラスカラム 2mmφ × 2m

カラム温度 56℃

4. 試験結果

	分解度 (%)	付 図	付 表
酸素消費量による結果	86.0	1	—
TOC計による結果	95.5	2	1
GCによる結果	100	3	2

5. その他

操作上特に問題はなかつた。

以 上